



高速しが

平成29年
11月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

高速道路での死亡事故増加！！

本年、県内高速道路では5名人の尊い命が奪われる交通死亡事故が発生しています。(10月現在)

死亡事故等重大事故が発生する主な原因は、脇見運転、漫然運転などの前方不注意、速度超過やシートベルト未装着による車外放出等です。

走行中は十分な車間距離を保ち、常に前方の交通状況を注視して安全運転を心がけましょう。

高速道路を安全に利用するために

◎高速道路上は事故等緊急時以外は駐停車禁止◎

交通トラブルを原因として、高速道路上で相手車両を停止させたため後続車両が追突し、停止させられた車両の運転手等が犠牲となった交通死亡事故が発生しています。強引な割り込み、前車へのあおり、突然の進路変更などの危険な運転は、交通トラブルの原因となるほか、死亡事故等の重大な交通事故を引き起こす原因ともなります。

高速道路は、現在社会になくてはならない便利な施設ですが、使い方を間違えれば重大な危険を伴う事を十分認識することが重要です。

運転中は、時間に余裕を持ち、「ゆずりあう」思いやりの気持ちを忘れず、交通ルールに従って安全運転に心がけてください。



ライダーの皆さんに知っておいてほしい 高速道路での事故を防ぐポイント

無理な追い越しはしない！

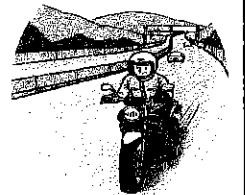
連続走行中の車両や、渋滞中の車両の間を無理に追い越したり、追い抜きをすると、車両の急な車線変更に対応し切れず接触、衝突して転倒する事故となります。特に渋滞中の車両の間を追い抜くことや、路肩を走行することは絶対にやめてください。



車両には、必ず相手車両が見えない「死角」があることを認識し、常に走行車両の動きに注意して、安全な車間距離と、安全な速度で走行しましょう。

走行車両の動きに注意！

高速道路における二輪車事故のうち、急ハンドル、急ブレーキを原因とする転倒事故が最も多く、次いでわき見運転、最高速度違反の順となっています。



わき見運転は、前車に急接近したことに気付くのが遅れ、慌てて急ハンドルや急ブレーキをかけて転倒する重大事故につながります。

- ★ 乗車前の日常点検を必ず行いましょう。
- ★ ヘルメットのあごひもはしっかり締めましょう。
- ★ 二輪車用ヘルメットはもちろん、グローブ、ブーツ、プロテクター、長袖、長ズボンなど保護性の高い装備や服を正しく着用しましょう。
- ★ 風雨が強い等悪天候の時は規則に従い速度を落として走行することはもちろん、無理をせずSAやPAに一時待避しましょう。